

# 一般質問

11月28日  
11月29日  
本会議

◆質問と答弁は要旨を掲載しています。  
◆一般質問の全文(会議録)は、2月下旬にホームページに掲載します。  
◆スマートフォンなどで2次元コードを読み取ると、各議員が一般質問をしている動画にアクセスできます。



岩永きりん

(民主クラブ)



## 自閉症・情緒障がい特別支援学級の設置について問う

【質 問】区立小中学校に設置することのニーズについて、把握状況は。

【教 育 長】特別支援教室などの教職員に対し、対象となる児童・生徒に係る調査をし、一定のニーズが伺われた。

【質 問】設置に向けた議論の進捗状況と今後の方針は。

【教 育 長】課題を整理し、一人ひとりの教育的ニーズにより適切に対応できるように、設置を検討していく。

## 認知症対策について問う

【質 問】認知症サポーターが参加できる場の拡充について、現状認識と今後の方針は。

【区 長】認知症サポーター養成講座の成果を生かせる場への参加者が限られている点が課題である。先進事例も調査し、認知症の方が生活しやすい地域をつくっていく。

【質 問】医療機関への周知



五十嵐やす子

(民主クラブ)



## アスベスト対策について問う

【質 問】環境省は、個人情報に配慮のうえ、積極的に石綿事前調査結果報告書を開示すべしとの見解だった。上板橋駅南口再開発の解体工事の大半は区と国からの公費で賄われており、報告書の開示を再開発組合に強く要求すべき。

【区 長】報告書の記載内容は、現地の立入検査で区が確認などをしており、開示については再開発組合が判断するものと認識している。

【質 問】大気汚染防止法の改正に基づき、事前調査結果の報告制度が変更され、概要版の報告書のみ開示となった。従前の仕組みに戻すべき。

【区 長】法に基づく制度がある中で、従前の報告の仕組み



くまだ智子

(民主クラブ)



## 保育士の労働環境を問う

【質 問】区立保育園における開所前の業務と勤務開始時間について、見解は。

【区 長】施設の解錠や端末の立ち上げなどの業務を当番保育士や保育補助員が行っている。勤務開始時間は労使合意のもとに設定しており、保育園の現場からも、実態に即した体系であると好意的に受け止められている。

【質 問】園外活動における緊急時の保育士と園との連絡手段について、現状と見解は。



【区 長】緊急時には、やむを得ず職員所有のスマートフォンなどを使用する場合も想定されるが、その場合には、

トの指導に関する条例を制定すべき。  
【区 長】現在の要綱で、事業者が行う周知や公害防止措置などを定めており、条例制定の考えはないが、引き続き事業者の指導にあたっていく。

【質 問】大気汚染防止法の不備、制度の機能不全が明確となったと考える。アスベスト



山内えり

(共産党)



## 社会保険料の負担軽減を

【質 問】介護保険料については、準備基金35億円を投じては、準備基金から繰り入れて値上げを阻止すべき。

【区 長】区独自の公費投入は行わないものの、保険料の急激な上昇を抑えるよう、基金を適切に活用していく。

## 大山駅周辺のまちづくりについて問う

【質 問】都、区、東武鉄道

条例に基づき、通信費の相当額が支給される。DX化をはじめとした連絡手段のあり方を、引き続き研究していく。

## 障がい児の手当について問う

【質 問】安心して出産、子育てができる環境を整えるため、所得制限の廃止の検討を。

【区 長】区の手当については、現在のところ所得制限を廃止する予定はない。また、国や都に対しては機会を捉え、意見を上げていく。  
※以上のほか、板橋キャンパス跡地と大山公園について質問があった



小林おとみ

(共産党)



## 生活支援給付金の対象拡大と早期実施について問う

【質 問】区独自で本人非課税者まで対象を拡大し、5年末までに支給すべき。

【区 長】支給対象者の拡大については、国の方針が示されたうえで検討を行う。非課税世帯などについては、国の方針を確認後、早期に支給できるように準備を進めていく。

## 教員の長時間労働の解消を

【質 問】学校において「長時間労働の蔓延」「病気による休職者の増加」若者の就職の敬遠」という状況が広がっている理由について、見解は。



大森 大

(日本維新の会)



## 「重要土地等調査規制法」について問う

【質 問】内閣府と区との意見交換の時期や内容、方法は。

【区 長】文書により意見聴取があり、5年10月2日に回答した。内容は地域の地理的情報、開発計画などに関するものであった。  
※以上のほか、経済の底上げのためにあらゆる分野で賃金の引き上げを、障がい者・高齢者の権利擁護を(成年後見制度)、地域の公共交通として路線バス・コミュニティバスの維持・拡充を公的責任で、聞こえのバリアフリー解消に向けて(加齢性難聴者の補聴器購入助成)について質問があった

## 児童相談所について問う

【質 問】サテライトオフィスを設置することで、児童相談所の相談業務やサービスがより身近なものとなり、区民にとって利便性が高まると考えるが、見解は。

【区 長】区民にとってより身近な場所で子育て相談などができるように、相談拠点の拡充を検討していく。

## 「このとりのゆりかご」の区内設置を求めて

【質 問】設置計画を具体的に立てることを強く求める。見解は。

【区 長】道徳や人道・人権などの観点から課題があり、設置に関しての研究は慎重であるべきと考える。



慈恵病院(熊本市)に設置されている「このとりのゆりかご」

## 「虐待サバイバー」への支援を

【質 問】支援の方針や計画の立案について、見解は。

【区 長】法律的な定義がないことから、虐待サバイバーに限定した支援や計画立案の検討は現在行っていない。  
※以上のほか、里親制度、児童福祉について質問があった